

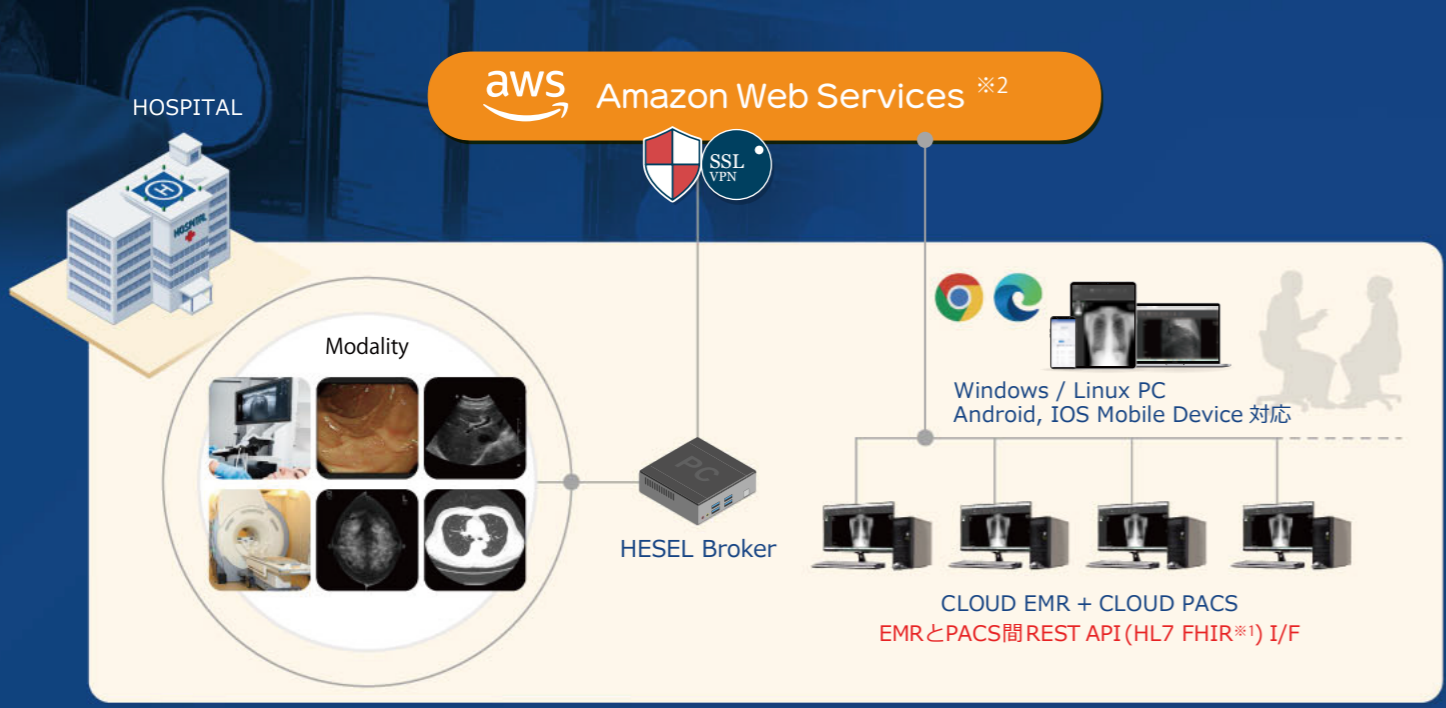
# グローバル安定稼働の実績

(※日本は2004年から他、韓国/東南アジア/ヨーロッパ/米国など)

## 検証された安定稼働のHESEL CLOUD PACS

HESELは25年間に及ぶ医療画像のハンドリングノウハウを保有し、各種医療装置及び医療システムとの連動実績を積み重ね、医療施設と医療従事者様が患者様中心の診療に専念できるよう最高のサービスを提供して参りました。

### HESEL CLOUD PACSイメージ図



※1. HL7 FHIRとは、厚生労働省が電子カルテ情報共有サービスとして推奨する米国のHL7協会が開発した医療情報交換のための新しい標準仕様。分散する医療情報を連帯させたデータ (HL7) を一般的なWeb技術を用いてリアルタイムでアクセスする医療情報交換の国際標準規格です。※2. AWSは厚生労働省が推奨するCloudサービスです。

厚生労働省推奨 Amazon Web Services (AWS) 採用

amazon web services **クラウドネイティブ**

# HESEL CLOUD PACS

高速ローディングと高解像度の医療画像をスピーディー処理



世界標準HL7 FHIR(Restful API)対応

## SaaS基盤クラウドPACSサービス

※Software as a Service

- ・ブラウザでありながら便利な機能を基本搭載
- ・医療画像をPCはもちろんモバイルやタブレットにも対応
- ・クラウドPACSサービスとして即時利用可能
- ・Serverを運営するための設備投資/人材確保が必要なくなり病院経営の負担を大幅軽減
- ・外部侵害 / 攻撃防御のための高額なセキュリティソリューションの導入費用を削減
- ・On Premise PACSとCLOUD PACSを同時ご提供可能
- ・SWのバージョンアップ/メンテナンスは、サービス提供者側で行われるためユーザーは管理や更新作業を気にする必要なし

### OPTION オンプレミス版クライアントViewer

遠隔読影に最適な読影専用DICOM Viewer

## PACSPLUS SCREEN

- ・読影コード事前登録・編集機能
- ・1クリックで所見反映し次の検査を表示



ツールバー登録機能を利用し登録された所見

### お問合せ

株式会社 HESEL (開発元) 〒104-0042 東京都中央区入船 1-6-12, 2F  
TEL 03-3553-1201 FAX 03-3555-5122 E-mail sales@hesel.jp URL https://hesel.jp/

2026年4月制作

別途ソフトウェアをインストールすることなく、ブラウザ上でリアルタイム診療支援、放射線科専門医の視線で直感的なUIを駆使、効率の良い外来診察を強力サポート

HESEL

# 初代PACSPLUSが最新の世界標準規格にさらなる進化を遂げ、HESEL CLOUD PACSをリリース

## HESEL CLOUD PACS仕様 / 搭載機能

各種装置から撮影された医療画像をSaaS基盤のAWSサーバーに保存し、医療画像を検索・表示します。医療画像の処理ツール・アノテーションを利用し診療の効率化を図れます。

### 1. PACS Worklist機能

- 1) 多彩な検索Filter
- 2) 検査統合 / 検査分割等の検査画像管理機能
- 3) WEB Browserで操作しやすい便利なUI支援

### 2. 病院情報システムWEB Interface

- 1) RESTful API HL7 FHIR支援
- 2) EMR患者オーダー情報にPACS画像Visual Integration  
- 放射線科検査装置へのDICOM Modality Worklist Service支援
- 3) Order Interface
- 4) Report Interface  
- PACSのReport情報をEMRに送信

#### 一部機能紹介 (現役読影医師監修) 主に使用されるツールとアノテーション

- ・過去検査と現在検査の比較機能
- ・自由自在にレイアウト変更可能  
- シリーズレイアウト変更/画像レイアウト変更機能
- ・サムネイル表示/リスト表示への切替
- ・検査画像等のドラッグアンドドロップ機能
- ・モニター拡張機能(3画面まで)



## 簡単プロセス、国際医療情報標準・システム拡張に対応

高スペックのハードウェアの設置が不要であるため、注文 - 配送 - 設置等に掛かる時間を省け、申込んですぐ院内Cloud PACS Systemの環境構築が可能です。PCのみならず、Smart Phone / iPad等のデバイスにも対応し、画像照会や院内での回診、外出先での救急患者への処置指示が可能になります。



### 簡単プロセス

画像登録・照会・管理までの全てのプロセスが自動化され、初心者でも簡単に利用可能



### 規模により簡単拡張

クリニックから大学病院規模まで目的に合わせ簡単にシステム拡張が可能



### 高水準のセキュリティ / バックアップ

AWS クラウドサーバーを利用するため高いセキュリティ及び安定性を確保



### システム拡張に対応

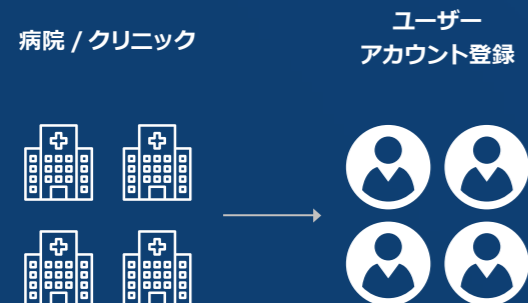
国際医療情報標準 (DICOM, HL7, FHIR) を遵守し、他の医療システム及び Modality と抜群の互換性

## HESEL CLOUD PACSを利用するためには？

### 準備

HOSPITAL ユーザー登録・設置

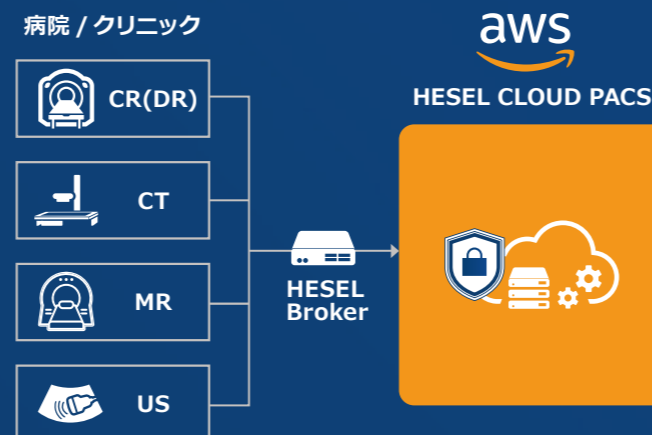
- ユーザーアカウント登録
- PACS Broker設置・検査装置連動



### 検査画像を転送

検査画像を転送

- 検査装置からHESEL Cloud PACSへ画像転送



### 画像照会・読影

検査画像照会

- 検査画像照会
- 読影所見照会

